

福島原発事故、最悪「レベル7」チェルノブイリ級に

2011年4月12日12時39分

いいね! 印刷



福島第一原子力発電所の事故についてレベル7とすることを発表する原子力安全・保安院の西山英彦審議官(左)と広瀬研吉内閣府参与=12日午前11時48分、東京・霞が関、高橋雄大撮影



上空から見た福島第一原発=3月24日、エア・フォート・サービス提供



原子力事故の国際評価尺度

福島第一原発の事故について、経済産業省原子力安全・保安院と原子力安全委員会は、これまでに放出された放射性物質が大量かつ広範にわたるとして、国際的な事故評価尺度(INES)で「深刻な事故」とされるレベル7に引き上げた。原子力史上最悪の1986年の旧ソ連チェルノブイリ原発事故に匹敵する。放射性物質の外部への放出量は1けた小さいという。12日午前に発表した。

保安院は3月11日の事故直後、暫定評価でレベル4としていた。放射性物質が原子力施設外に放出されるような事故はレベル4になり、それ以上は、外部に放出された放射性物質の量でレベルが決まってくる。

18日に79年の米スリーマイル島原発事故に匹敵するレベル5に引き上げた。レベル5は放射性ヨウ素に換算して数百~数千テラベクレル(テラは1兆倍)の放出が基準だ。その後、放出された放射性物質の総量を推定したところ、放射性ヨウ素換算で37万~63万テラベクレルになった。INESの評価のレベル7にあたる数万テラベクレル以上に相当した。東京電力によると、全放射能量の1%程度にあたるという。福島第一原発では今でも外部への放出は続いている。

チェルノブイリ事故では爆発と火災が長引き、放射性物質が広範囲に広がり世界的な汚染につながった。実際の放出量は520万テラベクレルとされている。福島第一原発の事故での放出量はその1割程度だが重大な外部放出と評価した。評価結果は国際原子力機関(IAEA)に報告した。

福島第一原発では、原子炉格納容器の圧力を逃がすため放射性物質を含む水蒸気を大気中に放出した。さらに地震後に冷却水が失われ核燃料が露出して生じたと思われる水素によって、1、3号機では原子炉建屋が爆発して壊れた。

2号機の格納容器につながる圧力抑制室付近でも爆発が起こったほか、4号機の使用済み燃料貯蔵プールでの火災などが原因で放射性物質が大量に放出されたと

新聞購読のご案内 朝日新聞 事業・サービス紹介

ASAHIPHOTO ARC 朝日新聞フォトアーカイブ

戦火をくぐりぬけた 貴重な写真の数々...

朝日新聞社

検索

避難所にいる方々

検索

亡くなられた方々

検索 | 記事一覧

写真特集



動画

二覧へ



東日本大震災特集

- 亡くなられた方々
- 交通情報
- ライフライン
- 官房長官会見
- 原発関連
- 記事写真一覧
- 身元照会中の方々
- 被災情報
- 行政の対応
- 節電・計画停電
- 全記事一覧

【東日本大震災】救援募金を受け付け中

- 銀行振り込み
 - 三井住友銀行新橋支店(店番216)普通
 - 2133184
 - 【口座名】朝日新聞厚生文化事業団災害口
- 郵便振替
 - 「朝日新聞厚生文化事業団」(00110・8・449253)

My TOWN 地域情報

企画特集 PICK UP!

企画特集とは

24時間のネットワーク監視

その実像にライターが鋭く迫る
ファクスを買い替えるなら...

夫「急な仕事に対応できるコレがいい」

企画特集

企画特集とは

アップルは好き?:時間を有効に使うために

見られている。内閣府の広瀬研吉参与(原子力安全委担当)は「3月15～16日に2号機の爆発で相当量の放出があった。現段階は少なくなっていると思う」と話した。

東京電力原子力・立地本部の松本純一本部長代理は会見で「放出は現在も完全に止まっておらず、放出量がチェルノブイリに迫ったり超えたりする懸念もあると考えている」と話した。

ただ、原発周辺や敷地の放射線量の測定結果は3月15～21日に非常に高い値を示していたものの、その後低下している。4月10日に非公開で開かれた安全委の臨時会で保安院の黒木慎一審議官は「最悪の事態は今では脱した」と報告している。(香取啓介、竹石涼子、小堀龍之)

[アサヒ・コムトップへ](#)

キーワード: [スリーマイル島原発事故](#) [チェルノブイリ原発事故](#) [原子炉格納容器](#)
[原子力安全委員会](#) [使用済み燃料](#)

大韓航空のA380就航:大解剖!こだわりの仕様

矯正歯科特集:歯並びをチェックしましょう

映画「カーズ2」:勝間さんが語る“理想の友情”

大学院特集:自分に必要なキャリアを探そう

お墓ナビ:有馬稲子、家を処分し決めた終の棲家

大人のグルメ:え!?この価格で飲み放題?

大学受験情報:オープンキャンパス情報満載

夏の旅行なら:国内旅行振興キャンペーン

希望物件をワンタッチで切替え:新築も中古も♪

九州の大学力:15大学の宣言総選挙!

中之島タイムズ:橋爪紳也さんが語る中之島

クラウドで実現:迅速・高信頼なBCP対策とは

「Re:SOURCE」:企業が生成するメディア

こんな記事も

※レコメンドシステムによる自動選択

- 作業員退避・注水停止…さらなる緊張走った福島第一(4/12)
- 放射能の大半、なお原子炉内に 漏出は1割以下か(4/9)
- 1号機なお200度以上 2号機水漏れ 原子炉冷却難航(4/5)
- 福島第一原発事故、スリーマイル超えレベル6相当に(3/25)
- 東日本大震災・原発関連ニュースはこちら [東日本大震災](#) [動画ニュース](#)
- [台風情報](#) [災害情報は携帯でも。「朝日ライフラインNEWS」](#)

記事・写真データベースのご案内



【閲覧】短期利用やトライアルの新キャンペーン開始

朝日新聞社インフォメーション

- CSR報告書
- 記事や写真利用案内
- asahi.com利用案内
- kotobank 用語解説
- ホームに設定
- 採用情報
- 写真の購入案内
- デジタルサービス一覧
- 朝日新聞出版の本
- ブックマーク

[PR] 比べてお得!

- [プロバイダー比較はこちら](#)
- [引越し見積もりはこちら](#)

[ページトップへ戻る](#)

おすすめリンク



「雨の訪問者」サルコジは真の友か＝フクシマの惨劇にうごめく仏原発界(週刊J-World)



「福島フィフティーズ」魂の叫び 原発でいま、何が進んでいるのか!(週刊朝日)

震災で外国要人の訪日キャンセルが続く中、いち早くやってきた仏大統領。その真の狙いは?

政府や電力会社の「過信」のツケは現場に。原発では作業員が決死の覚悟で作業をしているのだ。

東日本大震災

- 震災前の気仙沼よ再び 市民と神戸大院生が模型づくり(7/28)
- 原発に警鐘 22年前のドキュメンタリー映画上映へ(7/28)
- 14都県の浄水場、残土97%行き場なし 放射能汚染で(7/28)
- 寂しい尾瀬、遠い客 風評被害と東電の土地保有影落とす(7/28)
- 宮城産牛の出荷停止 官房長官発表 福島に次いで2件目(7/28)
- 被災地に社員ボランティア継続派遣 富士ゼロックス(7/28)
- 被災地の地方選、年末まで再延期 特例法改正案成立へ(7/28)
- 災害時、医療隊を効率よく配置 コーディネート役整備へ(7/28)
- 肉牛全頭検査、栃木県知事が正式表明(7/28)
- 高濃度の汚染がれき、国が処理案 民主、今国会に提出へ(7/28)

asahi.comに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。すべての内容は日本の著作権法並びに国際条約により保護されています。